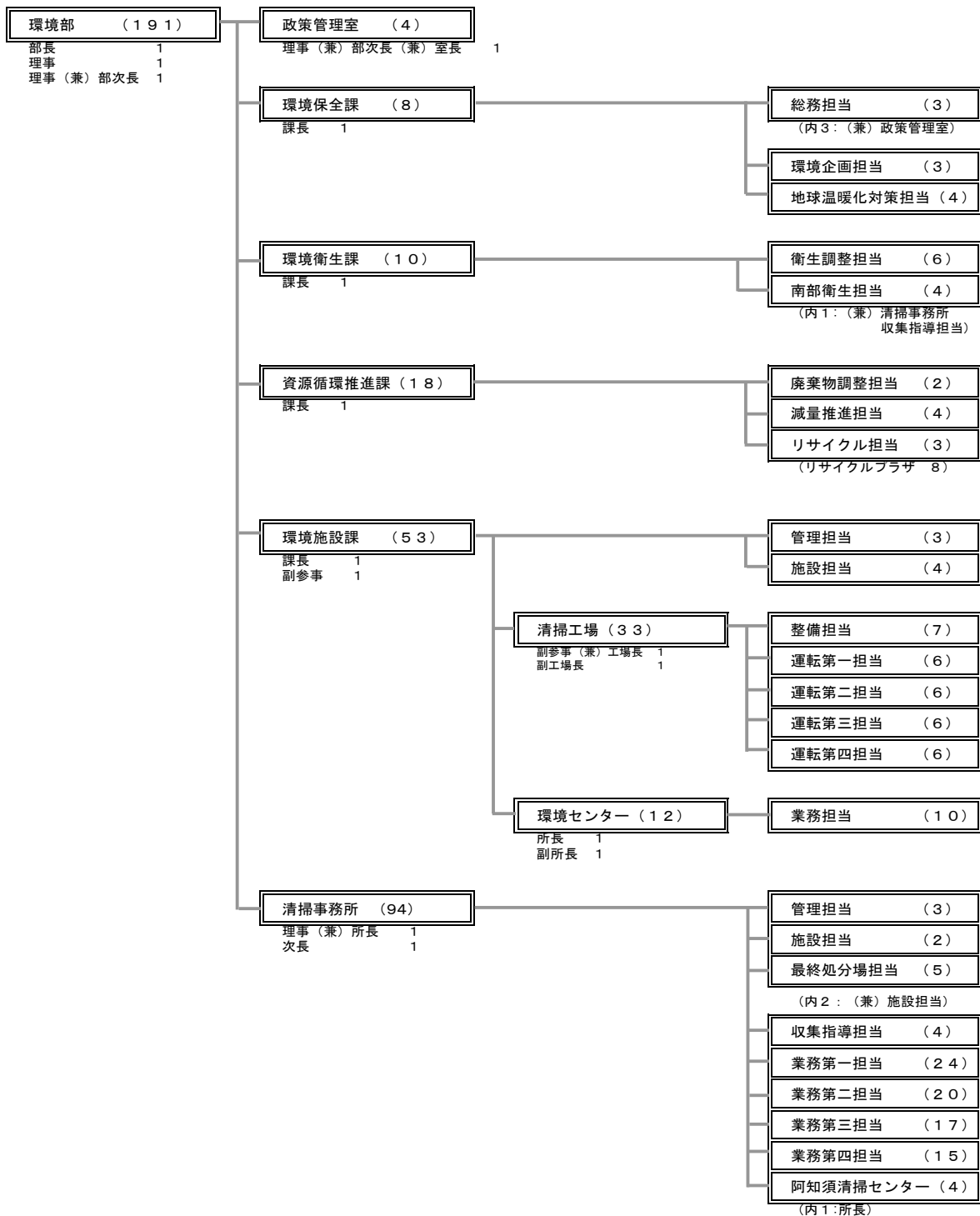


○ 資料

1. 組織と事務分掌（平成22年1月16日） （組織）



(事務分掌)

(1) 政策管理室

- ア 部の重要施策、基本計画等の策定及び調整に関すること。
- イ 部の予算編成及び執行の調整に関すること。
- ウ 部の人事等の統括及び調整に関すること。
- エ 部の組織及び定数についての調整及び管理に関すること。
- オ 部内の情報公開事務及び個人情報保護事務の連絡調整に関すること。
- カ 条例、規則、契約書その他の部の重要文書の審査に関すること。
- キ 特命事項及び行政の調査研究に関すること。
- ク 部内の連絡調整及び部内他課の主管に属さない事項に関すること。
- ケ 総合支所及び議会との総合調整に関すること。

(2) 環境保全課

- ア 環境保全に関する企画及び総合調整に関すること。
- イ 自然環境の保護に関すること。
- ウ 一般廃棄物最終処分施設の整備に関すること。
- エ 山口県の事務処理の特例に関する条例による鳥獣の飼養に関すること。
- オ 地球温暖化対策の推進に関すること。
- カ 環境認証制度に関すること。

(3) 環境衛生課

- ア 公害対策に関すること。
- イ 山口県の事務処理の特例に関する条例による専用水道に関すること。
- ウ 環境衛生に関すること。
- エ 狂犬病予防に関すること。
- オ 委任規則第2条但し書きの規定により指定する事務に関すること。
- カ 簡易水道事業等の飲用水施策の総括に関すること。

(4) 資源循環推進課

- ア 一般廃棄物の統括に関すること。
- イ 一般廃棄物の処理計画に関すること。
- ウ 一般廃棄物の減量に関すること。
- エ 一般廃棄物の再資源化に関すること。
- オ 指定収集袋に関すること。
- カ 一般廃棄物処理業及び浄化槽清掃業の許可に関すること。
- キ リサイクルプラザに関すること。

(5) 環境施設課

- ア 清掃工場、し尿処理場及び不燃物中間処理センターの整備計画に関すること。
- イ 清掃工場、し尿処理場及び不燃物中間処理センターの運転に関すること。
- ウ 清掃工場、し尿処理場及び不燃物中間処理センターの維持管理に関すること。
- エ 清掃工場、し尿処理場及び不燃物中間処理センターの統計事務に関すること。
- オ 清掃工場、し尿処理場及び不燃物中間処理センターの周辺環境監視に関すること。

(6) 清掃事務所

- ア 一般廃棄物の収集、運搬及び処分に関すること。
- イ 一般廃棄物最終処分場の維持管理に関すること。
- ウ 阿知須清掃センターに関すること。

2. 環境施設の概要

【山口地域】

山口市清掃工場（クリーンセンター）	
所在地	山口市大内御堀496番地
敷地面積	16,487㎡
建築面積	・工場棟 3,653㎡ ・管理棟 1,225㎡
事業費 (財源内訳)	・ごみ焼却施設 12,512,253千円 (国庫補助金 989,801千円) (起 債 9,955,300千円) (一般財源 1,567,152千円) ・粗大ごみ処理施設 123,600千円 (国庫補助金 30,900千円) (起 債 87,900千円) (一般財源 4,800千円)
工 期	平成7年6月～平成10年3月
供用開始	平成10年4月1日
処理能力	220t／24h(110t／24h×2基)
焼却炉の形式	連続燃焼式機械炉
破 碎 機	処理能力10t／5h、油圧式

山口市神田一般廃棄物最終処分場	
所在地	山口市大内矢田1357番地3
総 面 積	78,595㎡
事業費 (財源内訳)	1,216,000千円 (国庫補助金 175,000千円) (起 債 679,000千円) (一般財源 362,000千円)
工 期	平成元年10月～平成3年2月
供用開始	平成3年4月
施設構成	埋立面積 29,600㎡ 埋立容積 341,850㎥ 埋立対象物 破碎不燃物 埋立方式 準好気性埋立(セル方式)
浸出水処理施設	処理能力 100㎥／日(最大750㎥／日) 処理方式 接触酸化＋高度処理方式 主要設備 前処理設備、生物処理設備 脱窒処理設備、凝集沈澱設備 砂ろ過設備、活性炭吸着設備 重金属処理設備、污泥処理設備

山口市リサイクルプラザ	
所在地	山口市大内御堀489番地8
敷地面積	17,037.28㎡
建築面積	2,913.37㎡ (缶・びんストックヤード 332.00㎡) (ペットボトル・プラ容器・古紙ストックヤード 1,500.00㎡)
事業費 (財源内訳)	・リサイクルプラザ本体、缶・びんストックヤード 604,288千円 (国庫補助金 150,000千円) (起 債 439,100千円) (一般財源 15,188千円) ・ペットボトル・プラ容器・古紙ストックヤード 193,500千円 (国庫補助金 44,100千円) (起 債 112,400千円) (一般財源 37,000千円) ・プラスチック製容器包装圧縮梱包設備 85,376千円 (起 債 85,000千円) (一般財源 376千円) ・プラスチック製容器包装破袋設備 14,700千円 (一般財源 14,700千円)
工 期	・リサイクルプラザ本体、缶・びんストックヤード 平成7年12月～平成8年12月 ・ペットボトル・プラ容器・古紙ストックヤード 平成11年6月～平成11年12月 ・プラスチック製容器包装圧縮梱包設備 平成13年2月～平成13年6月 ・プラスチック製容器包装破袋設備 平成20年10月～平成20年12月
供用開始	平成9年1月
処理能力	1. 1t／1h(缶) 0. 3t／1h(ペットボトル) 2. 5t／1h(プラ容器)

山口市不燃物中間処理センター	
所在地	山口市宮野下1782番地1
敷地面積	30,475㎡
建築面積	4,068㎡
事業費 (財源内訳)	マテリアルリサイクル施設 2,277,106千円 (国庫交付金 711,147千円) (起 債 1,533,600千円) (一般財源 32,359千円)
工 期	平成18年8月～平成20年5月
供用開始	平成20年5月
処理能力	①不燃ごみ 40t／5h ②不燃性粗大ごみ 5t／5h ③可燃性粗大ごみ 5t／5h
処理能力	①不燃ごみ 40t／5h ②不燃性粗大ごみ 5t／5h ③可燃性粗大ごみ 5t／5h

山口市周布町資源物ステーション	
所在地	山口市周布町2番1号
敷地面積	1,265.74㎡
建築面積	80.21㎡
事業費 (財源内訳)	15,850千円 (一般財源 15,850千円)
工 期	平成17年4月～6月
供用開始	平成17年7月

【小郡地域】

山口市鍛冶畑不燃物埋立処分場	
所在地	山口市小郡上郷596番地
総面積	33,800㎡
事業費	705,000千円
(財源内訳)	(国庫補助金 107,732千円) (起 債 477,600千円) (一般財源 119,668千円)
工 期	昭和63年7月～平成2年2月
供用開始	平成2年4月
施設構成	埋立面積 17,900㎡ 埋立容積 66,000㎡ 埋立対象物 不燃物、焼却残渣 埋立方式 準好気性埋立(サンドイッチ方式)
浸出水処理施設	処理能力 90㎡/日(最大350㎡/日) 処理方式 生物処理＋凝集沈殿処理 主要設備 流量調整槽設備、回転円盤設備 凝集沈殿処理設備、消毒設備 污泥処理設備

山口市小郡総合支所資源物ステーション	
所在地	山口市小郡下郷609番地1
敷地面積	80.21㎡
建築面積	927.83㎡
事業費	5,460千円
(財源内訳)	(起債(合併特例債) 5,200千円) (一般財源 260千円)
工 期	平成18年12月～平成19年3月
供用開始	平成19年3月

山口市環境センター	
所在地	山口市小郡上郷2200番地
敷地面積	20,800㎡
建築面積	4,426.656㎡ (管理棟 587.24㎡ 処理槽棟 3,659.416㎡ 車庫棟 180.00㎡)
事業費 (財源内訳)	し尿処理施設 2,223,823千円 (国庫補助金 609,505千円) (起 債 1,372,100千円) (一般財源 242,218千円)
工 期	昭和54年12月～昭和56年9月
供用開始	昭和56年10月1日
処理能力	160kℓ/日(生し尿110kℓ/日+浄化槽汚泥50kℓ/日)
方 式	標準脱窒素処理+高度処理
そ の 他	基幹的設備工事(国庫補助事業) ・平成元年度焼却及び脱水設備の更新 264,200千円 (国庫補助金 66,685千円) (起 債 167,800千円) (一般財源 259,715千円) ・平成9年度前処理機及び脱臭設備の更新 819,283千円 (国庫補助金 267,099千円) (起 債 469,300千円) (一般財源 82,884千円)

山口市廃食用油リサイクルプラント	
所在地	山口市小郡上郷596番地
敷地面積	敷地については山口市鍛冶畑不燃物埋立処分場と兼用
建築面積	47.7㎡
事業費 (財源内訳)	12,852千円 (国庫補助金 6,426千円) (一般財源 6,426千円)
工 期	平成16年8月～平成16年11月
供用開始	平成16年11月
装置名	小型バイオディーゼル燃料製造装置 D・OIL100A
処理能力	100リットル/回

【秋穂地域】

山口市青江一般廃棄物最終処分場	
所在地	山口市秋穂東3465番地先
総面積	46,441㎡
竣工	昭和47年
供用開始	昭和47年4月
施設構成	埋立面積 46,441㎡ 埋立容積 225,505㎡ 埋立対象物 安定品目（ガレキ類・陶磁器くず・ガラスくず） 埋立方式 覆土埋立方式

山口市秋穂総合支所資源物ステーション	
所在地	山口市秋穂東6570番地
敷地面積	－（総合支所公用車駐車場に設置）
建築面積	98.33㎡（既設公用車駐車場改造）
事業費 （財源内訳）	2,888千円 （起債（合併特例債） 2,700千円） （一般財源 188千円）
工期	平成19年1月～平成19年3月
供用開始	平成19年3月

【阿知須地域】

山口市岡山最終処分場	
所在地	山口市阿知須649番地43
総面積	12,600㎡
竣工	昭和41年
供用開始	昭和42年
施設構成	埋立面積 1,630㎡ 埋立容積 3,230㎥ 埋立対象物 安定品目（ガレキ類・陶磁器くず・金属くず） 埋立方式 覆土埋立方式

山口市阿知須清掃センター	
所在地	山口市阿知須5819番地
敷地面積	8,640㎡
建築面積	931.06㎡ （ストックヤードNo.1 134.50㎡） （ストックヤードNo.2 273.80㎡）
延床面積	653.62㎡（ストックヤードを除く）
稼働	①ストックヤードNo.1（缶、びん） 平成9年 ②ストックヤードNo.2 （その他プラ、紙製容器包装、古紙） 平成14年12月 ③破砕機・圧縮機 （不要びん破砕、缶の圧縮） 昭和60年12月 ④その他プラスチック圧縮梱包設備 平成14年12月
処理能力	①缶 1.0t/h ②ペットボトル 0.4t/h ③その他プラスチック 0.2t/h

【徳地地域】

山口市八坂ストックヤード	
所在地	山口市徳地八坂１２番地
敷地面積	８３８．７㎡
建築面積	３１６㎡
	・不燃物処理施設 １３６㎡
	・ストックヤード １８０㎡

山口市徳地ストックヤード	
所在地	山口市徳地船路３１４６番地
敷地面積	６，４４６．７０㎡
建築面積	３４０．３３㎡
事業費	３４，４３１千円
(財源内訳)	(一般財源 ３４，４３１千円)
工期	平成１８年３月～平成１９年６月
供用開始	平成１８年８月

山口市徳地総合支所資源物ステーション	
所在地	山口市徳地堀１７４３番地
敷地面積	－（総合支所前庭駐車場に設置）
建築面積	８０．２１㎡
事業費	７，６２７千円
(財源内訳)	(起債（合併特例債） ７，２００千円)
工期	平成２１年３月～平成２１年５月
供用開始	平成２１年６月

【阿東地域】

山口市阿東一般廃棄物最終処分場	
所在地	山口市阿東蔵目喜867番地
総面積	22,000㎡
事業費 (財源内訳)	792,270千円 (国庫補助金 167,460千円) (起 債 582,000千円) (一般財源 42,810千円)
工 期	平成9年8月～平成12年3月
供用開始	平成12年4月
施設構成	埋立面積 6,500㎡ 埋立容積 26,000㎡ 埋立対象物 安定品目(ガレキ類・陶磁器くず・金属くず) 埋立方式 準好気性埋立(セル方式)
浸出水処理施設	処理能力 30㎡/日 処理方式 生物処理＋凝集沈殿処理＋高度処理＋消毒処理 主要設備 流量調整槽設備、回転円盤設備 凝集沈殿処理設備、消毒設備 污泥処理設備

山口市阿東クリーンセンター	
所在地	山口市阿東生雲東分1119番地
敷地面積	10,000㎡
建築面積	480㎡ ・屋内ストックヤード 300㎡ ・屋外ストックヤード 80㎡ ・管理棟 100㎡
工 期	平成11年8月～平成12年3月
供用開始	平成12年4月
事業費 (財源内訳)	121,800千円 (国庫補助金 17,304千円) (起 債 49,300千円) (一般財源 55,196千円)
処理能力	缶類選別・圧縮機 480kg/h

3. 最終処分場の推移

【山口地域】

No	場 所	埋立期間	埋 立 容 積 (m ³)	備 考
1	岡小路 (廃溜池)	昭和 40 年 5 月 ～昭和 41 年 3 月	3,750	借上地 埋立完了
2	穂積町 (河川敷)	昭和 41 年 4 月 ～昭和 43 年 10 月	6,000	〃
3	平井西 (河川敷)	昭和 42 年 5 月 ～昭和 42 年 10 月	1,500	〃
4	上 東 (廃溜池)	昭和 42 年 7 月 ～昭和 42 年 12 月	1,000	〃
5	木戸山 (山林)	昭和 43 年 9 月 ～昭和 57 年 3 月	264,000	〃
6	深 野 (廃溜池)	昭和 48 年 8 月 ～昭和 49 年 9 月	1,800	〃
7	千 切 (荒地)	昭和 48 年 12 月 ～昭和 49 年 3 月	1,100	〃
8	河内神 (湿地)	昭和 49 年 4 月 ～昭和 50 年 3 月	3,200	〃
9	役 神 (廃溜池)	昭和 49 年 4 月 ～昭和 49 年 7 月	400	〃
10	北河内 (荒地)	昭和 49 年 9 月 ～昭和 51 年 8 月	2,000	〃
11	丸 山 (河川敷)	昭和 49 年 10 月 ～昭和 50 年 3 月	7,500	〃
12	定 田 (廃溜池)	昭和 50 年 4 月 ～昭和 52 年 3 月	12,500	〃
13	沖 田 (河川敷)	昭和 51 年 10 月 ～昭和 52 年 3 月	3,000	〃
14	山口湾 (公有水面)	昭和 52 年 4 月 ～昭和 57 年 3 月	49,700	公有水面 昭和 57 年 9 月 7 日
15	菅 内 (山林)	昭和 57 年 4 月 ～平成 3 年 3 月	271,000	買収地
16	神 田 (山林)	平成 3 年 4 月～	341,850	買収地 平成 3 年度供用開始

【小郡地域】

No	場 所	埋立期間	埋立容積 (m³)	備 考
1	鍛冶畑	昭和 51 年 4 月～	27,800	買収地 埋立完了
2	鍛冶畑	平成 2 年 6 月～	66,000	買収地 平成 2 年度供用開始

【秋穂地域】

No	場 所	埋立期間	埋立容積 (m³)	備 考
1	青江	昭和 47 年 4 月～	225,505	昭和 47 年度供用開始

【阿知須地域】

No	場 所	埋立期間	埋立容積 (m³)	備 考
1	岡山	昭和 41 年～	3,230	昭和 41 年度供用開始

【徳地地域】

No	場 所	埋立期間	埋立容積 (m³)	備 考
1	勘蔵	昭和 52 年 4 月 ～平成 6 年 3 月	2,225	借上地 埋立完了

【阿東地域】

No	場 所	埋立期間	埋立容積 (m³)	備 考
1	牛人屋	昭和 50 年 ～平成 12 年 3 月	18,000	買収地 埋立完了
2	蔵目喜	平成 12 年 4 月～	26,000	平成 12 年度供用開始

4. 廃棄物処理の経過

【旧山口市における取組み】

年 月 日	経 過
昭和 4 年 4 月 10 日	山口市政施行、馬車にて塵芥収集開始
昭和 7 年 1 月 21 日	山口市塵芥焼却場完成（旭通り2丁目）
昭和13年 3 月 11 日	市営でし尿処理を実施
昭和16年11月 1 日	塵芥手数料の徴収開始（最低料金1か月1円20銭）
昭和28年 4 月 1 日	市営塵芥焼却場火入式（1日当たり焼却量7.5t）
昭和30年 2 月	清掃法の実施によりふん尿汲取業者を指定
昭和31年 5 月	自動三輪車購入 公共施設を直営により収集開始
昭和35年 9 月	機械車1台導入
昭和35年 9 月 17 日	山口市し尿処理場建設用地として富田原を決定
昭和36年 1 月 11 日	山口市し尿処理場起工式
昭和36年 5 月	機械車1台増車
昭和36年 6 月 10 日	山口市し尿処理場完成
昭和40年 3 月 6 日	山口市塵芥焼却場完成（大歳富田原町）（1日当たり焼却量30t）
昭和40年 5 月	ロードパッカー1台導入
昭和42年 4 月	馬車借り上げを廃止して軽トラック2台に切り替え
昭和44年10月13日	市議会で清掃センターの移転促進請願採択
昭和46年 6 月 15 日	ごみ収集料金の集金を一部民間人に委託
昭和46年 9 月 15 日	し尿汲取料金一荷（36ℓ）につき100円に値上げ
昭和47年 6 月 1 日	山口衛生施設組合設立（山口市、小郡町、秋穂町） （S49 山口県中部環境施設組合に改称、阿東町加盟）
昭和48年 5 月 1 日	し尿汲取料金改訂
昭和49年 8 月 1 日	山口県中部環境施設組合清掃工場完成（大内御堀）（1日当たり焼却量120t）
昭和50年 4 月 1 日	し尿収集料金制度が定額制に変更となる
昭和52年 5 月 1 日	し尿汲取料金改訂
昭和56年 9 月	山口県中部環境センター竣工（小郡町上郷）（1日当たり処理量160kL）
昭和62年 8 月 1 日	山口県中部環境施設組合清掃工場増設（1日当たり焼却量180t）
平成 3 年 2 月	神田一般廃棄物最終処分場完成（大内矢田）
平成 3 年 6 月	資源回収奨励金交付制度（つくし推進事業）開始
平成 4 年 4 月	学校古紙回収事業（つくしんぼ設置）開始
平成 7 年 6 月	ごみ集積施設整備補助事業開始
平成 8 年12月	山口市リサイクルプラザ竣工（大内御堀）
平成 9 年 2 月	“ オープン
	ビン・缶分別収集開始
平成10年 1 月	可燃ごみ指定袋制度開始
平成10年 3 月26日	山口県中部環境施設組合清掃工場新設（大内御堀）（1日当たり焼却量220t）
平成11年12月	古紙・ペットボトルストックヤード完成（山口市リサイクルプラザに隣接）
平成12年 1 月	古紙（新聞・雑誌・ダンボール）・ペットボトルの分別収集開始
平成13年 4 月 1 日	紙製容器包装・プラスチック製容器包装の分別収集開始
平成14年 6 月 1 日	紙パック分別収集開始
平成16年 6 月 1 日	2ヶ月の試行期間後、神田一般廃棄物最終処分場で事業系飲料缶の一部資源化開始
平成17年 4 月 1 日	給食残さ堆肥化開始（南部10校）
平成17年 7 月 1 日	山口市周布町資源物ステーションオープン

【旧小郡町における取組み】

年 月 日	経 過
昭和27年 4月	ごみ収集及び処理を直営で開始
平成 2年 4月	不燃物埋立処分場供用開始
平成 5年 4月	空き缶空きビンの分別収集開始
平成 8年 4月	雑誌・ダンボール・新聞・リターナルビンの分別収集開始
平成 8年10月	分別収集計画策定
平成12年 4月	ペットボトル・プラスチック製容器包装分別収集開始
平成16年11月	廃食用油リサイクルプラント完成

【旧秋穂町における取組み】

年 月 日	経 過
昭和15年 4月29日	秋穂町政施行
昭和49年 4月	秋穂青江最終処分場完成
平成 5年11月	空き缶の分別収集開始
平成10年 6月	空きびんの分別収集開始
平成14年 4月	古紙（新聞・雑誌・ダンボール）・ペットボトル分別収集開始

【旧阿知須町における取組み】

年 月 日	経 過
昭和60年10月	ごみ指定袋制度開始
昭和60年11月	阿知須町清掃センター焼却炉操業開始
平成 4年 4月	資源再利用化事業奨励金交付制度開始
平成 9年 6月	ストックヤードNo.1完成
平成12年 4月	ペットボトルの分別収集開始
平成14年 4月	紙製容器包装・プラスチック製容器包装・古紙（新聞・雑誌・ダンボール）の分別収集開始
平成14年11月	ストックヤードNo.2完成
平成14年12月	宇部市との可燃ごみ焼却施設共用開始

【旧徳地町における取組み】

年 月 日	経 過
昭和30年 4月 1日	徳地町政施行
昭和46年 8月 1日	燃えるごみ収集開始（委託業者）
昭和46年 9月 1日	燃えないごみ収集開始（委託業者）
昭和47年	指定ごみ袋制度開始
昭和55年 3月	不燃物処理施設完成
昭和63年 6月	生ごみ堆肥化容器普及補助金交付制度開始
平成 7年 7月	資源再利用化事業奨励金交付制度開始
平成12年 3月	モデル地区で分別収集（缶・ビン・ペットボトル）開始
平成13年 8月	ストックヤード完成
平成13年10月	町内全域で分別収集（缶・ビン・ペットボトル）開始
平成14年11月	古紙（新聞・雑誌・ダンボール）分別収集開始
平成16年 4月	紙パック分別収集開始

【旧阿東町における取組み】

年 月 日	経 過
昭和30年 4月 1日	阿東町政施行
昭和38年 4月	環境衛生連合会発足
昭和47年 4月	ごみ収集業務の開始
昭和60年 4月	生ごみ堆肥化容器等購入費補助金制度開始
平成 2年 4月	浄化槽設置整備事業開始
平成 4年 4月	白色トレイ・紙パックの拠点施設回収開始
平成 9年 4月	一般廃棄物最終処分場建設工事着工
平成11年 4月	ごみステーション整備事業開始
平成11年 8月	クリーンセンター建設工事着工
平成12年 3月	一般廃棄物最終処分場完成
平成12年 3月	クリーンセンター完成
平成12年 4月	ごみ有料化の実施
平成12年 6月	ごみの分別排出の実施（8分類・12分別）

【山口市における取組み】

年 月 日	経 過
平成17年10月 1日	1市4町の合併により新山口市が誕生。指定収集袋による可燃ごみ処理の有料化
〃	生ごみ処理対策推進事業制度の統一
〃	徳地地域で紙製容器包装の分別収集開始
〃	つくし推進事業（資源回収事業）制度の統一
〃	地域資源化事業制度の統一
平成18年 4月	小郡地域で、紙製容器包装の分別収集開始
〃	給食残さ堆肥化拡大（秋穂地域3校、阿知須地域3校）
〃	神田一般廃棄物最終処分場事業系搬入制限（年間10t）
平成18年 8月	徳地ストックヤードオープン
平成18年 9月	山口市不燃物中間処理センター建設工事着工
平成19年 3月	小郡総合支所、秋穂総合支所資源物ステーションオープン
平成19年 4月	秋穂地域で、紙製容器包装、プラスチック容器包装の分別収集開始
〃	阿知須地域で、紙パックの分別収集開始
〃	徳地地域で、プラスチック製容器包装の分別収集開始
〃	給食残さ堆肥化拡大（小郡地域4校）
〃	神田一般廃棄物最終処分場事業系搬入制限（年間8t）
平成20年 4月	リサイクル可能な古紙類の清掃工場への持込制限実施
〃	事業系不燃ごみ搬入制限（年間4t）
〃	金属・小型家電製品の分別収集開始
〃	給食残さ堆肥化拡大（山口地域4校）
平成20年 6月	不燃ごみ、不燃性粗大ごみ持込処理手数料の改定
〃	山口市不燃物中間処理センター稼働
〃	粗大ごみ戸別収集制度を開始
平成21年 4月	給食ざんさ堆肥化拡大（山口地域4校）
平成21年 6月	徳地総合支所資源物ステーションオープン
平成21年12月	臨時資源物ステーション（山口地域3箇所）の開設
平成22年 1月	阿東町合併により、阿東地域の廃棄物処理手数料を山口市に統一